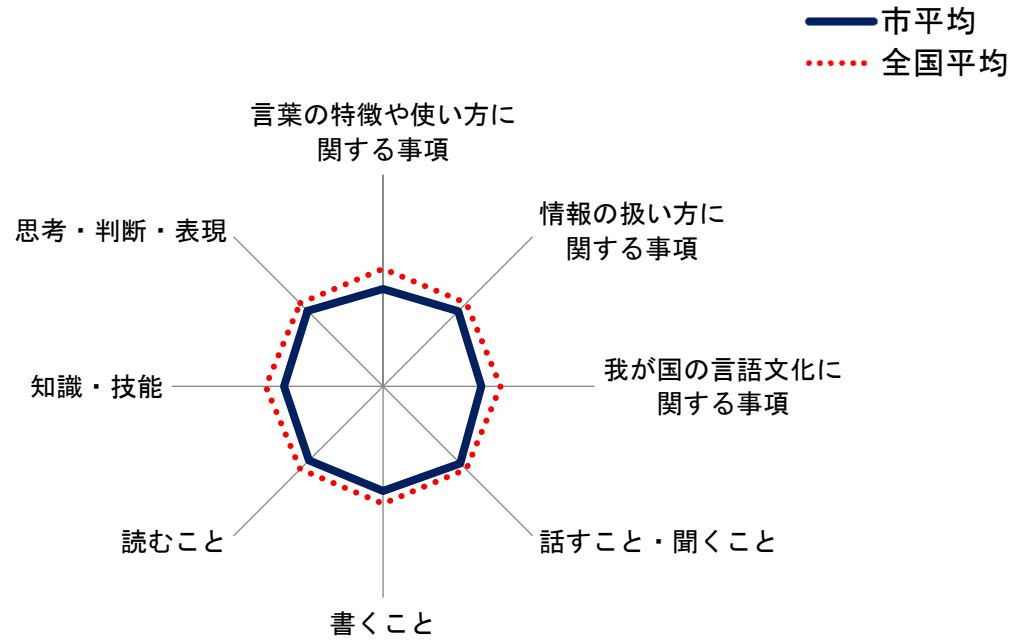
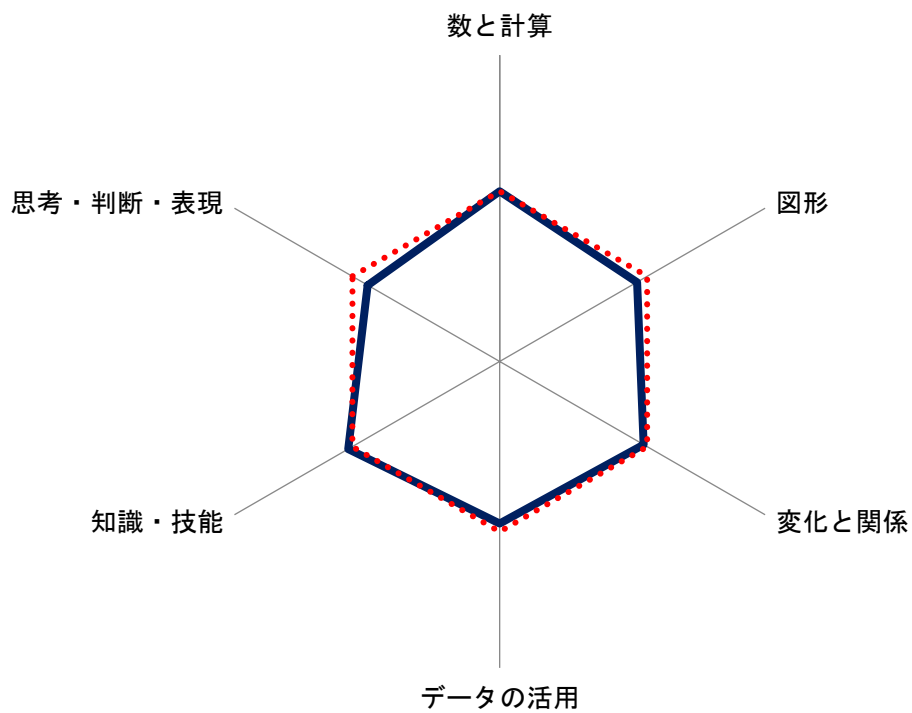


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

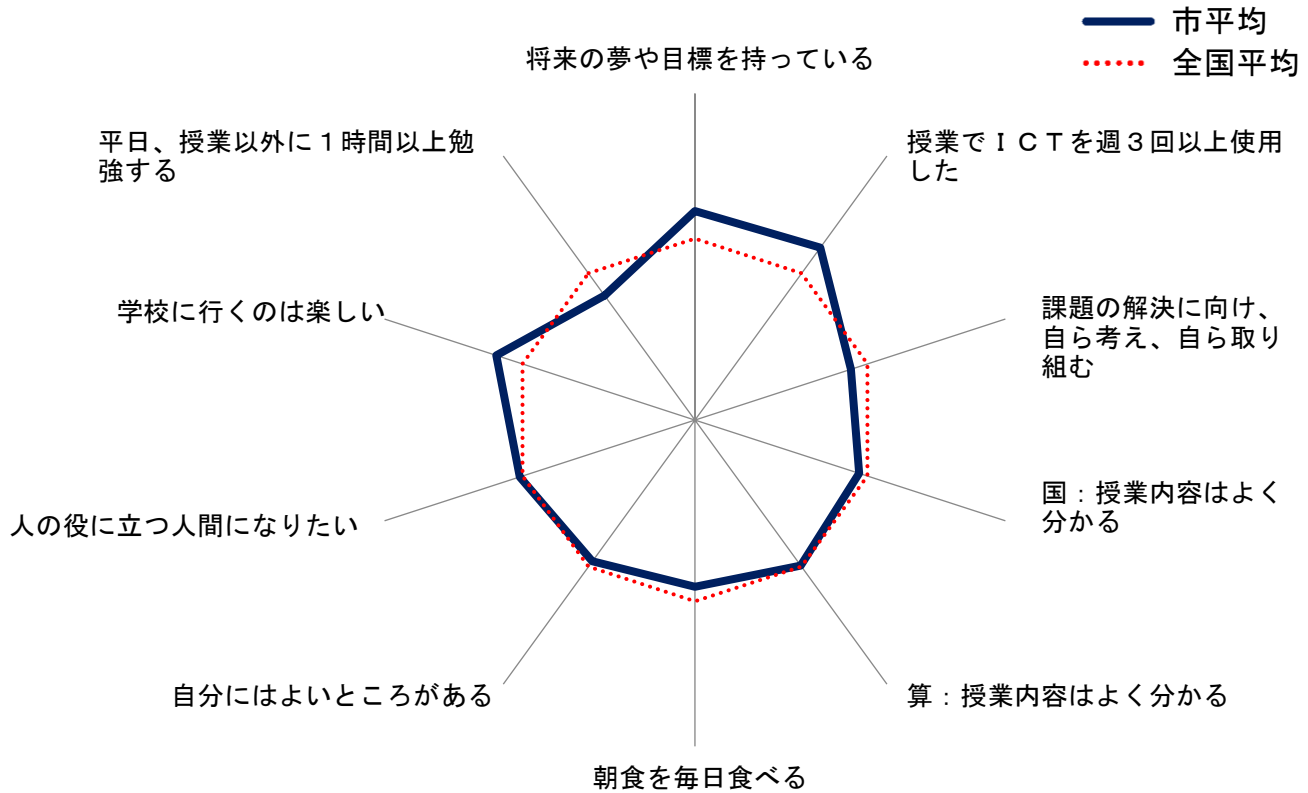
【国語】



【算数】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数のほとんどの項目が全国平均を下回っている。特に、国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」は、全国平均を大きく下回っており、昨年度からの課題が依然として続いている。今後は、児童一人一人の結果を詳細に分析し、実態に応じたきめ細かな指導を継続することで、知識及び技能の確実な定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」「学校に行くのは楽しい」などの項目が前回調査に引き続き全国平均を大きく上回っており、良好な結果が続いている。また、「授業でICTを週3回以上使用した」の項目が全国平均を大きく上回っており、ICTを活用した学習活動が推進されている様子が見えてくる。今後も、ICTの効果的な活用によって「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を図るとともに、市独自の体験・探究型の授業プログラムを基にした「ふるさとキャリア教育」により、主体的に学習に取り組む態度を高める教育活動を推進することが望まれる。